

地域で備える「地区防災計画」

地区防災計画とは、地域住民が自発的に地区の防災計画を作成し、今後の災害に備える取り組みです。水害、地震といった災害時の防災活動や行動をみんなで考え、話し合いながら計画を作ります。

地区防災計画の策定を検討している町内会は、市防災課までご連絡ください。



▲現在、地区防災計画を策定している町内は、88町内のうち64町内



▲計画の作成を通して、地域の共助の関係を構築

問合せ 市防災課防災係 (☎22-2111 内線3241)

災害時には、近所同士の声かけや助け合いが大きな力になります。地域で災害時の行動を話し合い、日頃からできる備えに組み込みましょう。

地域で取り組む防災



避難に支援が必要な人たちを守るために

福祉台帳の登録

災害時に自力で避難ができないと思われる人（高齢者や障がいがある人など）は、「福祉台帳（避難行動要支援者）」に登録してください。登録された情報は災害時の安否確認や避難、救助活動、防災訓練などに活用します。

問合せ 市福祉課福祉政策係 (☎22-2111 内線1261)

災害時等 支え合いマップの作成

高齢者や障がいがある人などは、地域の皆さんの避難支援体制が必要です。地域の危険箇所や誰が避難支援するかなどをまとめた「災害時等支え合いマップ」を作成してみませんか。



▲危険箇所や高齢者世帯などを把握するため、地図上にシールを貼ってマップを作成します

緑の流域治水

【あなたの庭がまちの治水に貢献！】

令和2年7月豪雨で大きな被害を受けた球磨川流域では、自然環境との共生を図りながら流域全体の総合力で安全・安心を実現する「緑の流域治水」に取り組んでいます。取り組みの一つに雨庭があります。雨庭をつくることでさまざまな効果が期待できます。

雨庭とは……屋根や道路などに降った雨水を水路や河川に直接放流せず、一時的に貯留したり、地下浸透させたりするための庭や空間のこと

雨庭の効果

- 雨水の流出抑制
- 地下浸透の促進
- 生物多様性の保護 など

雨庭をつくる人に補助金を支給します

市では、雨庭を新しくつくりたい人を対象に補助金を支給します。支給資格など詳しくは市ホームページをご覧ください。



▲市ホームページ

問合せ 市防災課防災係 (☎22-2111 内線3241)

▶ 県球磨地域振興局（西間下町）では令和5年3月に雨庭を設置



自宅付近の災害リスクを確認

自宅のある場所が川沿いなら水害、山のふもとなら土砂崩れなど、住んでいる場所で災害の危険性は変わってきます。各家庭に配布している市の「総合防災マップ」や、土砂災害が発生する可能性のある地域を示した「熊本県土砂災害情報マップ」で自宅周辺の災害リスクを確認してください。

自宅付近に災害リスクがある場合、事前に避難先と避難経路を「どこへ、どうやって避難するか」を家族で話し合ってみましょう。



◀ 総合防災マップweb版



▲ 総合防災マップは各家庭に配布しています。お持ちでない場合は市防災課でお渡しします



◀ 県土砂災害情報マップ

防災マップ（ハザードマップ）の使い方



- ① 自宅の場所を確認
- ② 自宅周辺に色が付いていないか、線が引かれていないか確認
- ③ 色や線がある場合は災害リスクを確認
- ④ 災害リスクに応じて避難先を確認
- ⑤ 避難先に移動する経路を確認

避難経路はできるだけ色が薄い部分を通るように。経路を決めたら、実際に歩いて、避難を想像しましょう

緊急避難場所を整備しました

市では、村山公園に新たな緊急避難場所として駐車場を整備しました。普段は公園駐車場として使用できます。



▶ へりの緊急離着陸も可能

問合せ 市防災課防災係 (☎22-2111 内線3241)

インターネットで地図情報が確認できます

地図情報サイト「人吉市 Web マップ」で市が保有する地図情報を公開しています。防災マップの確認や経路検索など、暮らしに役立つさまざまな情報をインターネットで調べることができます。今後も公開情報を順次追加する予定です。

詳しくは2次元コードからご覧ください。



▲ 人吉市 Webマップ

問合せ 市情報政策課情報政策係 (☎22-2111 内線3121)